

# 五感に楽しいまちづくり を訪ねて

「感覚環境のまちづくり」事例集より

作家・五感生活研究所  
山下柚実

2009年10月3日



東京新聞 9.21

五感の思い出を表現  
「ふるさと絵屏風」でふくしのまちづくり  
滋賀県高島市他



五感の思い出.....



# 奈良県の試み



## 「私のおすすめ 五感で楽しむ奈良」

奈良県観光局は、固有な風土や文化的・自然的価値を、人間の「五感」を道具にして再発見し評価し直すためのプロジェクト「私のおすすめ 五感で楽しむ奈良」を企画。

市民から2200を超える応募が集まり、広く関心を集めた。



私のおすすめ「五感で楽しむ奈良」 選定結果

指で楽しむ【視覚編】		聴いて楽しむ【聴覚編】		嗅いで楽しむ【嗅覚編】		味わって楽しむ【味覚編】		触れて楽しむ【触覚・体験編】	
景観	所在地	景観	所在地	景観	所在地	景観	所在地	景観	所在地
1 和歌・古田千太郎の故郷	上津川町、上北山村	1 奈良の寺の音の響き	古野町	1 奈良の寺で読書を楽しむ	古野町	1 寺の静けさを感じる	古野町	1 奈良の寺の音の響き	古野町
2 聖林寺からの大和盆地一望	桜井市	2 奈良の寺の音の響き	古野町	2 聖林寺の古野町の音	古野町	2 奈良の寺の音の響き	古野町	2 奈良の寺の音の響き	古野町
3 三輪美穂の天日下の風景	桜井市	3 聖林寺の音の響き	古野町	3 奈良の寺の音の響き	古野町	3 奈良の寺の音の響き	古野町	3 奈良の寺の音の響き	古野町
4 弘法寺の千年桜	宇陀市	4 奈良の寺の音の響き	古野町	4 奈良の寺の音の響き	古野町	4 奈良の寺の音の響き	古野町	4 奈良の寺の音の響き	古野町
5 奈良で樹木が見られる！	御杖村ほか	5 12時と夜の8時に響く長谷寺法螺貝の音	桜井市	5 奈良の寺の音の響き	古野町	5 奈良の寺の音の響き	古野町	5 奈良の寺の音の響き	古野町
6 おん祭りや彼岸花が咲く麓田	明日香村	6 長谷寺の法螺貝の音	桜井市	6 奈良の寺の音の響き	古野町	6 奈良の寺の音の響き	古野町	6 奈良の寺の音の響き	古野町
7 慈光院にある松山水の庭	大和郡山市	7 菅原高孝で風に揺れるすずきのサワサワという音	菅原村	7 奈良の寺の音の響き	古野町	7 奈良の寺の音の響き	古野町	7 奈良の寺の音の響き	古野町
8 大和郡山城の桜	大和郡山市	8 結城山公園で行われるおん祭りや音の響き	川西町	8 奈良の寺の音の響き	古野町	8 奈良の寺の音の響き	古野町	8 奈良の寺の音の響き	古野町
9 ライブアップした奈良の世界遺産	奈良市	9 鹿よせのホルンの音	奈良市	9 奈良の寺の音の響き	古野町	9 奈良の寺の音の響き	古野町	9 奈良の寺の音の響き	古野町
10 東大寺二月堂からの夕日	奈良市	10 春日野の鹿と鐘の音	奈良市	10 奈良の寺の音の響き	古野町	10 奈良の寺の音の響き	古野町	10 奈良の寺の音の響き	古野町
11 東大寺聖武天皇祭の「お祭り」と「慶賀出雲」の様子	奈良市	11 おんまつり「運命の旗」での神秘的な警鐘(みさき・神をよぶ声)	奈良市	11 奈良の寺の音の響き	古野町	11 奈良の寺の音の響き	古野町	11 奈良の寺の音の響き	古野町
12 新緑の舞の宴	奈良市	12 おんまつりで行われる劇団での舞の音	奈良市	12 奈良の寺の音の響き	古野町	12 奈良の寺の音の響き	古野町	12 奈良の寺の音の響き	古野町

# 東大寺二月堂・お水とり



# 墨の匂い

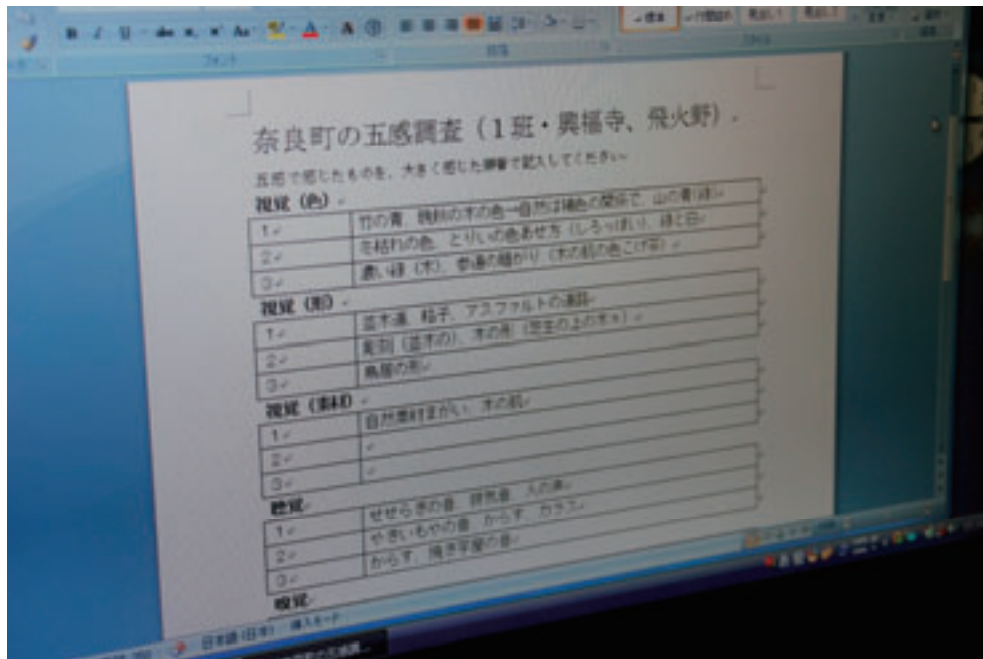


## そのきっかけは...

「これまで奈良のイメージは、絵ハガキ的な風景に留まっていました。

その固定化したイメージを、もっと魅力ある内容に変えていきたい。いきいきと五感で楽しんでいただける観光資源が、奈良にはたくさんある。その魅力を再発見し、情報発信したいと思いました」(県企画部観光交流局)

# 奈良まちづくりセンター 「五感によるまちづくり」



## まちづくりに 転換のきざしが見える

- 人々が求める生活スタイルは  
機能・効率重視から、  
心地よい五感・感覚環境へ
- まちづくりは、ハード中心の発想から、ソフトウェア  
の活用へ
- 環境行政も、問題対処型から、提案型へ

# 「21世紀環境立国戦略」

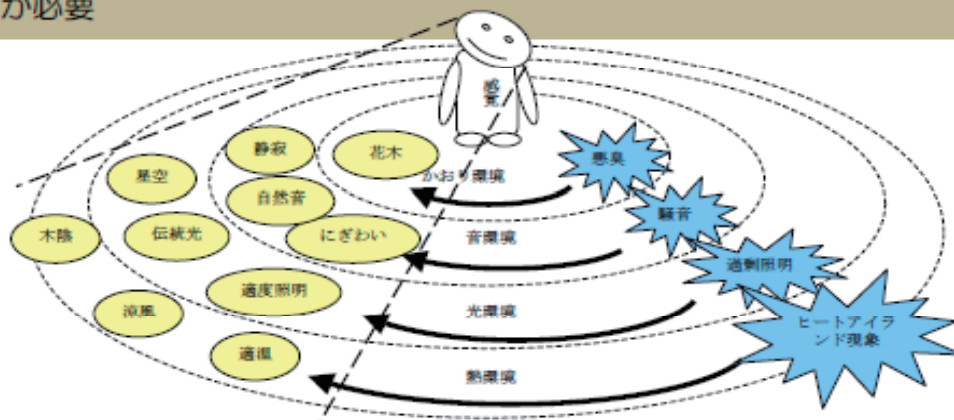
政府は、平成19年6月に  
「21世紀環境立国戦略」を閣議決定。

「持続可能な都市への構造改革の一環として、  
ヒートアイランド対策の観点も含め、風の通り  
道や景観にも配慮した、水と緑あふれる美し  
いまちづくりを推進する」

環境省「感覚環境のまちづくり報告書」より

## 1. 感覚環境とは？

- 感覚環境とは  
熱、光、かおり、音といった人間が感覚を通じて感じる環境
  - より良い感覚環境の導入の意義
    - ・感覚公害（騒音・悪臭等）に係る苦情件数の増加
- ↓
- ・規制中心の行政に加え、より良い感覚環境の形成について国民の意識を高めていくことが必要





## 2. 環境省によるこれまでの取組 2-4. 環境の街作り検討会（平成18年度）

平成18年度、「環境の街作り検討会」（座長：鈴木基之 放送大学教授・国際連合大学特別学術顧問）を設けて検討

熱、光、かおり、音といった五感感覚の切り口から、「まちづくり」により環境を改善するための基本的方向、具体の環境事業等について検討



感覚環境の街作り報告書（平成18年12月）

環境省ホームページ <http://www.env.go.jp/air/report/h18-11/index.html>

## 「感覚環境のまちづくり」とは

- ヒートアイランド対策から、心地よい環境づくりへ
  - 問題対処型から環境提案型へ
- ↓
- より良い感覚環境（かおり、音、光、熱といった人間が感覚を通じて感じる環境）の形成を推進するまちづくりへ



## 先進的な取組・ベストプラクティスを集めた 「感覚環境のまちづくり事例集」

- 1 奈良(奈良県奈良市)「五感で楽しむ奈良」のまちづくり
- 2 松本(長野県松本市) 長野県松本市から学ぶ「かおりのまちづくり」
- 3 松江(島根県松江市) 湖沼環境を「五感」で体感する
- 4 大丸有地区(東京都千代田区)／中之島地区(大阪府大阪市北区)  
涼感あふれる都市空間づくり
- 5 浜松(静岡県浜松市)「音・かおり・光環境創造条例」とまちづくり
- 6 京都(京都府京都市) 光を使った「まちづくり」の試み
- 7 郡上八幡(岐阜県郡上市) 名水と暮らすまちづくり
- 8 平野(大阪府大阪市平野区)「音博物館」を生んだまちづくり
- 9 富良野(北海道富良野市) 施設依存の「まちづくり」から、自然のフィールドへ
- 10 彦根(滋賀県彦根市) 音や色、伝統文化を生かしたまちづくり

## 島根県中海・宍道湖五感モニター調査



# 中海・宍道湖 五感モニター調査 (H17年10月～H18年9月)

五感	観察項目	選択肢	判断対象の例	点数
見る	湖水の澄み具合	澄んでいる (20点)	水の透明感、色、アオコ、赤潮など	10.6 点
		少しにごっている (10点)		
		にごっている (0点)		
	ゴミ	ほとんどない (20点)	水面や湖岸に見当たるゴミなど	12.4 点
		少し見当たる (10点)		
		たくさんある (0点)		
景観	美しい・心がなごむ・風情がある (10点)	周囲の山並みや建物、朝日・夕日、シジミ漁の風景など	7.3 点	
	特に感じることはない (5点)			
	殺風景・見通しが悪い (0点)			
聞く	音	ここちよく感じる音・静かで落ち着く (10点)	鳥の鳴き声、さざ波の音、近くの寺の鐘の音、船舶の音、車の音、工場の音など	6.0 点
		特に気にならない音 (5点)		
		うるさく感じる音 (0点)		
		ここちよい香り・臭いはない (20点)		
特に気にならない臭い (10点)				
くさく感じる (0点)				
味わう	魚介類	食べてみたい (10点)	シジミやアサリなど宍道湖・中海でとれる魚介類	6.5 点
		どちらでもない (5点)		
		食べてみたいと思わない (0点)		
触れる	湖水の感触	触ってみたい (10点)	手や足を湖水につけてみたいかどうか	6.6 点
		触ることに少し抵抗がある (5点)		
		触りたくない (0点)		

■五感による湖沼環境ランク表

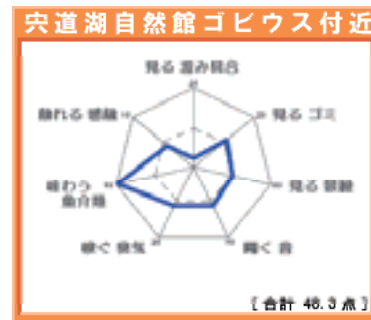
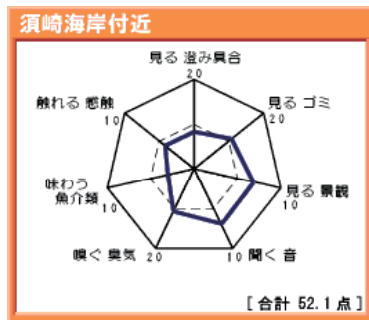
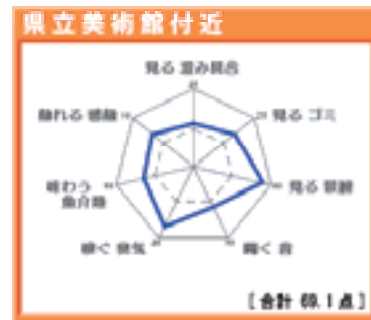
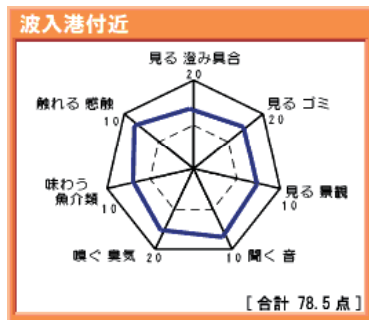
合計点数	ランク	評価内容
80点以上	A	おおむね良好で親しみやすい環境にあると感ぜられる
50点～79点	B	やや気になる面があるが、まずまず良好な環境であると感ぜられる
49点以下	C	快適さに欠け、親しみにくい環境にあると感ぜられる

合計  
**62.7** 点

## 島根県「五感指標による宍道湖・中海湖沼環境モニター調査」

- 調査は、湖沼の環境を、人の五感——見る・聞く・嗅ぐ・味わう・触れる——の各項目で評価する。
- 湖水の澄み具合・ゴミ・景観・音・臭気・魚介類・湖水の感触という7つの項目を採点し、その合計点によって湖沼環境をA・B・Cとランク付けする。
- 水だけではなく、周囲の様子も含めた総合的な湖沼環境の評価の目安として、現在、中海で5地点、宍道湖で6地点、計11地点で調査が進められている。

# 中海と穴道湖11ポイントの測定



## 『音・かおり・光資源百選』ガイドブック 平成20年3月発行



# 「浜松市音・かおり・光環境創造条例」

浜松市は平成16年、日本で唯一の条例「浜松市音・かおり・光環境創造条例」を施行。

\* 潤いや安らぎを与えてくれる音・かおり・光資源の保全

\* 人に不快感や嫌悪感を与える騒音、悪臭及び感覚公害の防止

## 第一条

「人に潤いや安らぎを与えてくれる音・かおり・光資源を保全するとともに、市民及び事業者の日常的な生活や事業活動に伴って発生する人に不快感や嫌悪感を与える騒音、悪臭及び光害(以下「感覚公害」という。)の防止に、市民、事業者及び市が協働して取り組んでいくための各々の責務を明らかにし、もって市民が求める快適な生活環境の創造に資することを目的とする」



# 音資源の例

## 4 滝の水音

(滝沢「仙巖(せんがん)の滝」、  
佐久間「大下(おおした)の滝」、  
龍山「不動(ふどう)の滝」) 地域：北区・  
天竜区



滝沢「仙巖の滝」

都田川の支流の源泉部近くにある「仙巖(せんがん)の滝」は、巨石・奇石をぬって流れ、心地よい音を響かせています。佐久間の「大下(おおした)の滝」は、標高千メートル近い白倉山系から湧き出す水を集め、数十メートルもの落差のある滝壺へと流れ落ちます。龍山の「不動(ふどう)の滝」は、その周辺が公園として整備され、滝をゆっくりと鑑賞しながら雄大な自然を十分に満喫できます。

時期：一年をとおして

問い合わせ先：北区・産業振興課 ☎053-523-1113  
佐久間地域自治センター地域振興課 ☎053-966-0001  
龍山地域自治センター地域振興課 ☎053-966-2111

## 5 馬込川の水鳥の鳴き声と水音

地域：東区



馬込川の河口付近では、川をさかのぼる「ザザー」という波の音が特徴的です。また、海岸部ではカモメが舞い、下流部は「馬込川サンクチュアリ」として、ツバメや水鳥など野鳥たちの貴重な棲(す)みかとなっています。



時期：一年をとおして

問い合わせ先：浜松市環境保全課 ☎053-453-6170

## 8 楽器工場のミュージックサイレン

地域：中区



ミュージックサイレンは、ヤマハ株本社工場に1957年に設置されました。野バラや菩提樹などの曲目が、8,10,12,13,15,17時に流れ、付近の市民の皆さんに時刻を音楽で知らせています。毎日忙しく過ごす皆さんも時には手を休めて、ミュージックサイレンの奏でる音楽に耳を傾けてみてはいかがでしょうか。

時期：一年をとおして

## 9 笠井町のだるま市の賑わい

地域：東区



笠井観音の名で親しまれる観光山福来寺(ふくらいじ)で、毎年1月10日に行なわれる大祭は「笠井のだるま市」としてよく知られています。摺だるまをはじめ、縁日屋台がずらりと軒を連ねる「だるま市」は、観音様にお参りする人々とだるまを売る掛け声でごった返し、大賑わいとなります。

時期：1月10日

# かおり資源

## 34 フルーツパークの果物

地域：北區



はままつフルーツパークは、世界のフルーツをテーマにした「四季香るフルーツワールド」です。総面積43万㎡、東京ドーム9個分の広大な敷地に、果樹園、数棟温室、トロピカルドームなどが建てられ、160種4,300本の様々なフルーツを四季を通じて楽しめます。

【詳細】 資料提供

## 35 風作りの竹のかおり

地域：西内安部



遠州の空っ風と呼ばれる強風が吹く浜松は、気候的にも風揚げに好条件であり、古くから風揚げの歴史があります。浜松風は複雑かつ芸術的な骨組みと、天高く捕がってもハッキリと分かる、各町が工夫を凝らしたデザインが特長です。風作り職人の作業場では、みずみずしい竹のかおりがあふれ、まつりへの期待がいやがうえにも高まります。

【詳細】 資料提供

# 光資源

## 68 井天島浮見堂(うきみどう)

地域：西區



乙女島の西側に作られた檣橋とあずまやが浮見堂と名付けられ、市民の休息の場として親しまれています。特に、茜色に染まる夕景はとてもロマンチックです。



時期：一年をとおして

問い合わせ先：  
舞岡地域自立センター地域振興課 ☎053-592-2111

## 69 舞阪灯台のあかり

地域：西區



遠州灘を航行する船舶の安全を守る灯台の光。松林の中にある白い舞阪灯台は、1964年に竣工されました。光達距離は約30kmあり、沿岸灯台として、重要な役割を果たしています。また、展望台からは、太平洋を一望することができます。



時期：一年をとおして

問い合わせ先：  
舞岡地域自立センター地域振興課 ☎053-592-2111



# 百選に選ばれた場所をつなぐ



## 長野県松本市ーかおりとまちづくり

信州を象徴する木「しなの木」を街路樹に使って花の香りを楽しむ  
「かおり風景100選」に選ばれた大名町通り

「花いっぱい運動」を継続してきた経験が、市民に定着



# 「かおりの街作り」企画コンテスト

- 「かおりの街作り」企画コンテスト 平成19年  
長野県松本市とNPO法人信州ビオトープの会が企画した「奈川地区『かおりとチョウの森』づくり」が環境大臣賞受賞

チョウの食樹を含む15種類ものさまざまな「かおりの樹木」計250本。アゲハチョウやキチョウ、オオミスジなどのさまざまなチョウを、かおり樹木で呼び寄せようという、ロマン漂う森づくり。

## 「かおりとチョウの森」7ha






 700  
2007  
松本市制施行  
100周年企画

源智の井口水、松本駅の正午の時報を告げるSし音  
 アルプス公園の盛夏のせみしぐれ、サイトウウキネンオーケストラの響き・・・

松本には、  
 数々の素晴らしい  
 「音彩」があります。

松本音風景  
未来へ続く音彩100選

**未来に残したい  
 松本音風景100選  
 募集中！**

## 東京駅周辺「大丸有」 クールシティづくりの取組



# 打ち水プロジェクト



## クールシティ中枢街区パイロット事業

問題対処として 「温度を下げる」ヒートアイランド対策

- 1 地表面被覆の改善
- 2 都市形態の改善
- 3 人工排熱の低減
- 4 ライフスタイルの改善

提案として 「心地よい感覚環境」をどのように再生していくのか



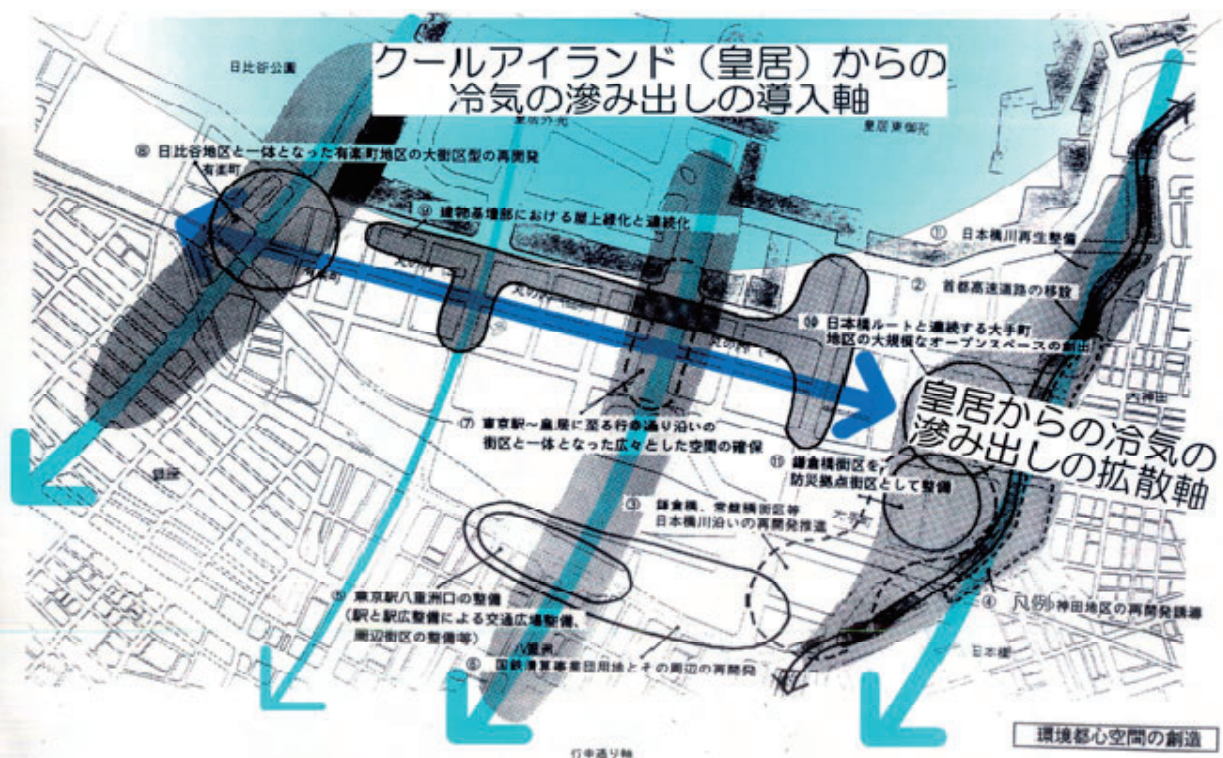
涼感を楽しむまちづくりへ



# 風の道

- 東京湾から吹き込んでくる海風を活用して大丸有地区を涼感あふれるエリアにしようという計画。現在、「風の道」構想は、東京駅の中央、行幸通りで計画中。散水計画や保水性舗装を施し、六列に連なる並木道を整備。

## 「風の道」づくり



## 大阪「水都・OSAKAαプロジェクト」 ほたるまち



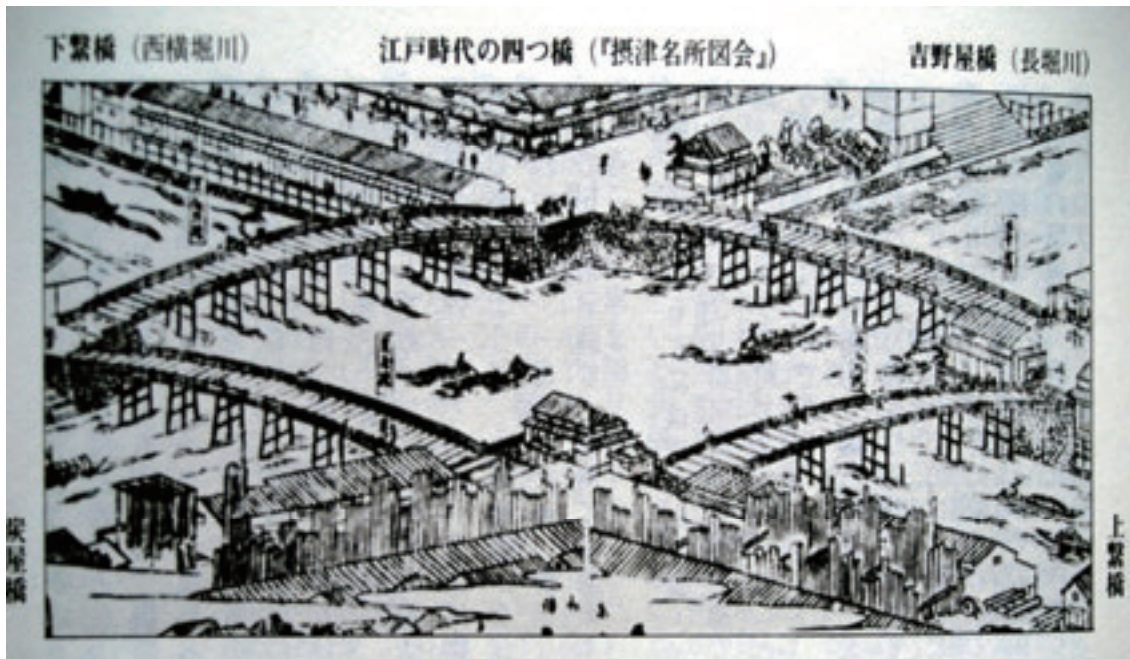
## 隈研吾設計の朝日放送新社屋

- 再生木材を合成して作ったルーバー。  
従来と比較して日射面で約6度、日影面で約4度、温度を下げることができる





# 「涼しさに 四ツ橋を四つ わたりけり」 元禄期の俳人・小西来山



「ないものねだり」から、  
「あるもの探し」へ

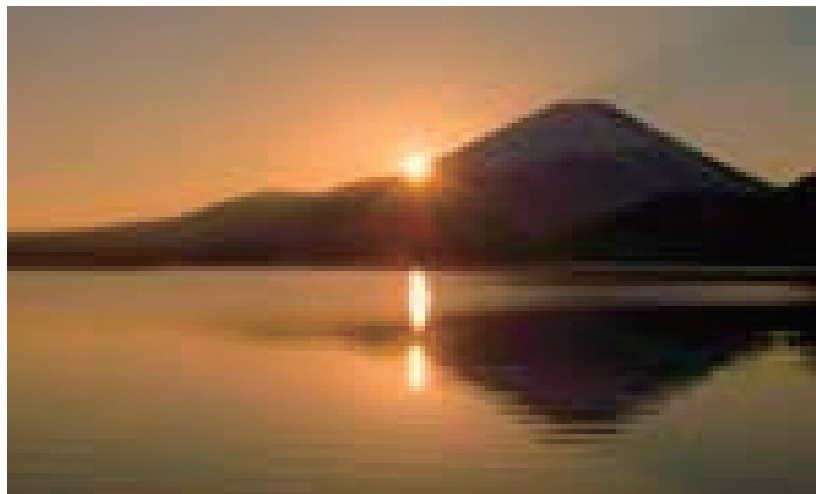
「五感」を使って、  
まちの魅力を発見していく方法

一人一人の「違い」を問題にすることから、  
「共感探し」へ

# 心地よさとは



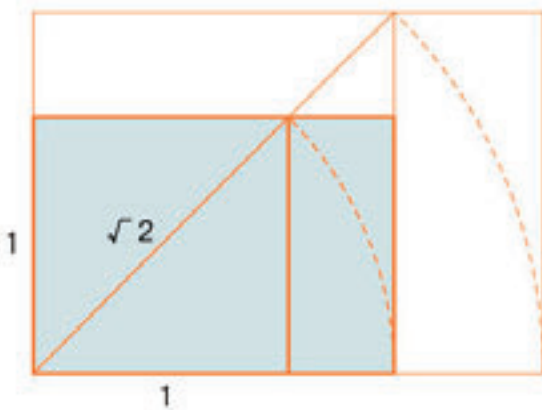
# 富士山の稜線 指数曲線「 $y=e^x$ 」



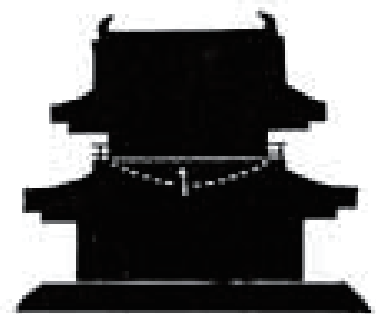
# 「心地よさ」とは、 一人一人感じ方が違うのか？

- 感じ方には、「違い」と「同じ」がある  
共通性・客観性をともなう場合も？
  - \* 相手の顔の表情がわかる限界距離
  - \* 白銀比 「 $1:\sqrt{2}$ 」
  - \* 富士山の稜線の秘密
  - \* 同じ反応が引き出されてしまう  
環境に潜む意味ーアフォーダンス

## 白銀比 法隆寺「 $1:\sqrt{2}$ 」



法隆寺五重塔のシルエット



法隆寺金堂のシルエット

# 「感覚環境のまちづくり」 へのアプローチ

- 「感覚環境のまちづくり」に響きあう要素を、各地のまちづくりから発掘し、事例として学ぶこと
- 五感・感覚を使ってまちを調査し、自分のまち歴史・文化や心地よさを再発見すること
- 環境資源・環境価値を共有していく、合意形成の方法をさぐること